

④スマート農業イノベーション推進会議（IPCSA）の運営

【令和8年度予算額 125（125）百万円】

<対策のポイント>

スマート農業技術の開発及び普及の好循環の形成を推進していくため、多様なプレイヤーが参画するスマート農業イノベーション推進会議（IPCSA）において、情報の収集・発信・共有、マッチング支援、技術研修等の活動を支援するとともに、**会員間の自発的なコミュニティ形成の促進に必要な各種活動を活性化させる取組**を支援します。

また、スマート農業技術に係る**未開発技術の開発に向けたシーズの探索や仕様の設定等に必要な調査等**を実施し、IPCSAの活動促進に貢献します。

<政策目標>

スマート農業技術の活用割合を50%に向上 [令和12年度まで]

<事業の内容>

<事業イメージ>

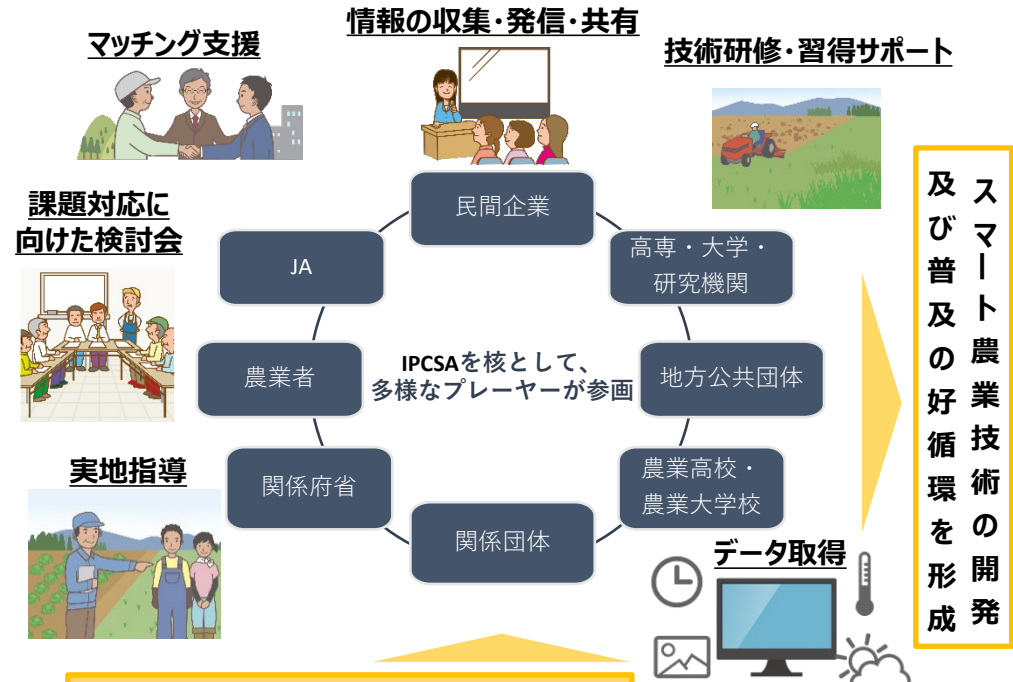
1. スマート農業技術の活用促進に向けたIPCSAの運営・活性化

スマート農業技術の開発及び普及の好循環を形成するため、スマート農業イノベーション推進会議（IPCSA）が行う、

- ① **情報の収集・発信・共有**、多様なプレイヤー同士の**マッチング**、実践的な**研修の実施**、スマート農業に関する**検討会**等の各種取組
- ② スマート農業の推進に意欲的な**農業者の知識やノウハウ**を活用して、**他地域で実地指導**等を行うために必要な取組
- ③ 検討会等における**議論に必要なデータ**を**農業者から取得**するために必要な取組等の活動を支援し、**会員間の自発的なコミュニティ形成を促進**します。

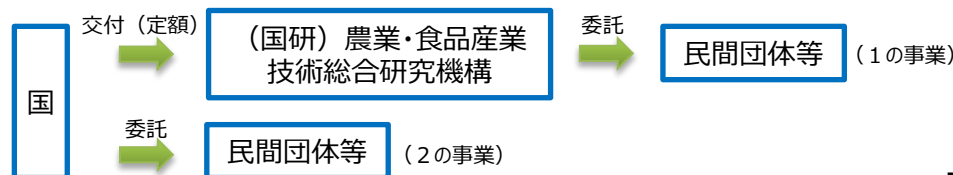
2. スマート農業技術の活用促進に係る調査

スマート農業技術に係る国内外の研究開発・実用化の動向把握や優良事例の分析、**未開発技術の開発に向けたシーズの探索や仕様の設定等に必要な調査等**を実施し、IPCSAの活動促進に貢献します。



スマート農業技術の開発及び普及の好循環を形成

<事業の流れ>



【お問い合わせ先】 大臣官房政策課技術政策室 (03-6744-0408)